

# 新銳王座決定戦 監督会議資料【書面会議】

## 行射要領

1. 第三控を遠的射場、第二控を射場裏に設ける。選手は遠的射場から出入りする。
2. 射場内に選手用の椅子は設けない。
3. 欠場選手の的は詰めずに空ける
4. 進行の「本座に進んでください」「はじめ」の発声で射位に進む
5. 退場は図1のように1~5的、6~9的の選手をそれぞれ1グループとし、1列で退場する。行射が終わった選手は、同じグループで自分より前の選手の行射が終了するまで、射位で待機する。
6. 退場時の揖は省略
7. 競射、射詰には四矢の他、予備矢を含めて矢を5本持参すること
8. 競射、遠近には矢を1本持参すること

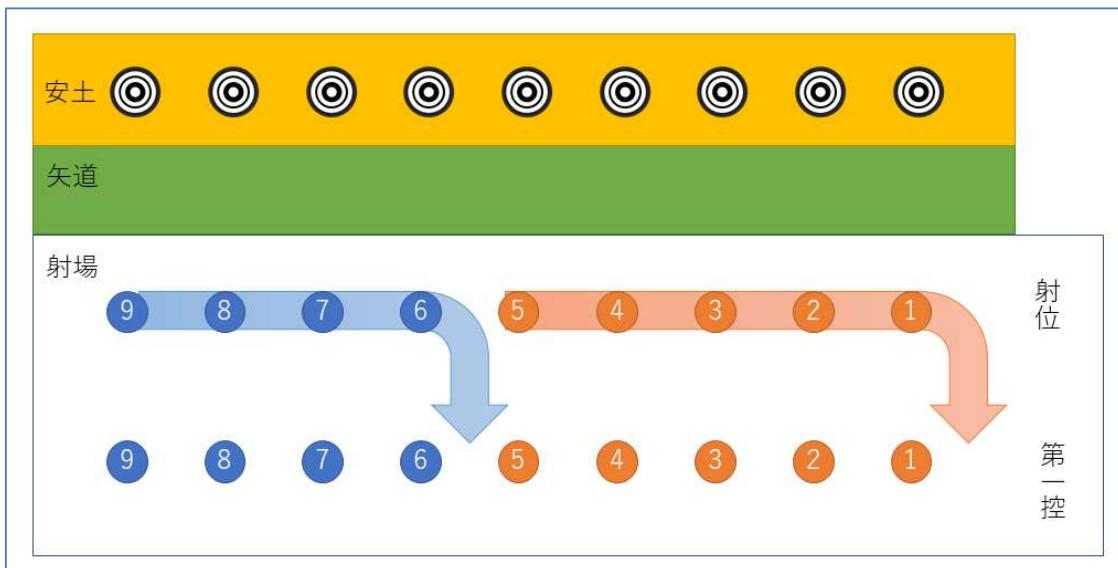


図1 退場の動き

## 立順

1. 競技時間短縮のため、**男子の最終立と女子の最初の立は、同一の立**として行います。

## 日程

1. 開会式・閉会式は行わないが競技終了後に表彰式を射場で行う
2. 昼休みは設けない。立の合間に食事をとること。

## 看的

1. 行射後、的中数を的前に表示する
2. 監督（引率者）は自校の行射時に的が見える場所で看的する
3. 的中数に異議がある場合は、矢取り前までに的前の補助員に声をかける

## 応援

1. 保護者や部員など関係者の応援は拒まない
2. 的中時の「よし」等の発声を許可する
3. 単発での拍手による応援は控えること \*四矢皆中の拍手は通常どおり可能

## 後片付け

競技終了後、テントの解体・巻藁・弓立の移動を行う。

※長崎地区の選手・先生方はご協力いただけますとありがたいです。

### ○駒場テント

- 競技終了後、各テントの担当者（活水の補助員）が片付けの指示をする。
- 幌はそれぞれ指定の袋に入れ、パイプと安土裏の倉庫へ格納する
- 詳細は別紙「テントの取り扱いについて（駒場）」参照

## 表彰

- 男女それぞれ1~9位の入賞者は競技終了後、射場にて表彰式を行うので集合すること。
- 敢闘賞・健闘賞は表彰式では呼名のみ。射場への集合なし。
- 敢闘賞・健闘賞の賞状は大会終了後、引率者に配布する。

以上